

2025年3月期 第3四半期 業績ハイライト資料

株式会社アクセスグループ・ホールディングスは、2025年3月期 第3四半期（2024年10月1日～2024年12月31日）の業績を発表しましたので、その概況について補足説明をいたします。

報告セグメントの名称及び記載順の変更について

当第3四半期連結会計期間より報告セグメントの名称を「採用支援事業」から「人財ソリューション事業」に変更しております。なお、この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。同時に表示順序についても変更しております。詳細は2025年2月14日公表の「報告セグメントの名称及び記載順の変更に関するお知らせ」をご参照ください。

■ 売上高 2,608百万円（前期比+3.1%）。

- ・人財ソリューション事業は、対面型合同企業説明会が堅調。採用業務代行が伸長。
株式会社プロネクサスと共同提案による案件も一部業績に寄与。
- ・教育機関支援事業は、外国人留学生募集関連企画及びクリエイティブ案件が伸長。
入試広報関連のクリエイティブ、Webプロモーション案件が堅調。
- ・プロモーション支援事業は、ワクチン接種運営の減少を補完至らず減収も、デジタル広告、業務代行が伸長。

■ 営業利益 128百万円（前年同四半期は営業損失4百万円）。

- ・人財ソリューション事業は、81百万円（前期比+367.6%）。高利益率の合同企業説明会等が寄与し増益。
- ・教育機関支援事業は、89百万円（前期比+106.5%）。外国人留学生、入試広報関連が想定通り推移。
- ・プロモーション支援事業は、△32百万円（前期△64百万円）。自社の業務代行機能活用施策等が奏功、販管費抑制効果もあり損失額は前期比で改善。

■ 通期の業績予想は据え置き。

- ・通期売上3,800百万円（前期比+10.1%）、営業利益250百万円（前期比+184.1%）の見通し。
- ・各セグメントとも想定通りに推移していることを踏まえ、2024年5月15日公表の通期の業績予想は据え置く。
(百万円未満切捨)

1. 第3四半期累計期間 連結業績概況

※単位：百万円。百万円未満切捨

連結業績	2024年3月期 第3四半期累計期間	2025年3月期 第3四半期累計期間	増減率
売上高	2,528	2,608	+3.1%
営業利益	△4	128	—
経常利益	△17	121	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△19	113	—

2. 第3四半期累計期間 セグメント別売上高

※単位：百万円。百万円未満切捨／下記数値には、「セグメント間の内部売上高又は振替高」は含んでおりません。

分野別売上高	2024年3月期 第3四半期累計期間	2025年3月期 第3四半期累計期間	増減率
人財ソリューション事業	814	890	+9.3%
教育機関支援事業	810	916	+13.0%
プロモーション支援事業	903	801	△11.3%
合計	2,528	2,608	+3.1%

3. 第3四半期累計期間 セグメント別利益

※単位：百万円。百万円未満切捨

セグメント別 利益又は損失	2024年3月期 第3四半期累計期間	2025年3月期 第3四半期累計期間	増減率
人財ソリューション事業	17	81	+367.6%
教育機関支援事業	43	89	+106.5%
プロモーション支援事業	△64	△32	—
調整額	0	△10	—
合計	△4	128	—

4. 第3四半期累計期間の業績補足説明

連結売上高は 2,608 百万円、連結営業利益は 128 百万円となりました。

人財ソリューション事業は、高利益率の対面型合同企業説明会の販売が堅調に推移し、事業全体の高収益化に大きく寄与しました。また、採用代行業務が伸長したほか、株式会社プロネクサスと共同提案によるクリエイティブ案件も業績に寄与しました。

教育機関支援事業は、入試広報部門のクリエイティブ案件、Web プロモーション案件が堅調に推移し、外国人留学生募集関連の企画、クリエイティブ案件が伸長しました。

プロモーション支援事業は、デジタル広告と自社の業務代行機能による発送代行、ポスティング等が伸長いたしましたが、前連結会計年度に実施されたワクチン接種会場運営などの官公庁大口受託案件の急激な減少を補完するには至らず、セグメント損失が生じました。一方、Web 応募システムの拡販、利益効率の高い自社の業務代行機能の活用施策が奏功し、全体の販管費抑制効果もあり、営業損失は前連結会計年度よりも改善しています。

5. 通期 連結業績の見通し

当第3四半期累計期間では、各セグメントとも想定どおりに推移していることから、2024年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想を据え置いております。

(実際の業績は、今後の様々な要因により業績予想数値から変動する場合があります。)

※単位：百万円。百万円未満切捨

連結業績	2024年3月期通期	2025年3月期通期 (予想)	増減率
売上高	3,452	3,800	+10.1%
営業利益	88	250	+184.1%
経常利益	73	235	+221.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	127	176	+38.6%

1	株	あ	た	り			
当	期	純	利	益	94 円 84 銭	123 円 17 銭	—

6. 業績の季節変動要因について

当社グループの業績は季節変動要因を抱えています。人財ソリューション事業は、就職活動の時期に合わせたサービス展開をしているため、特に第4四半期に売上が集中する傾向にあります。また、教育機関支援事業は、進学説明会の開催や学校のプロモーション活動が増加する上半期に売上が集中する傾向にあります。

上記の要因に伴い、当連結会計年度においては第4四半期連結累計期間に売上のピークを見込んでおります。

7. 配当予想

2025年3月期の配当は、すでに公表させていただいている一株当たり30円（前期比+15円）の増配を予定しております。

8. 株式会社プロネクサスとの資本業務提携契約締結、第三者割当による新株式の発行及び主要株主の異動について

当社は、2025年1月31日開催の当社取締役会において、株式会社プロネクサスとの間で、2025年1月31日付で資本業務提携契約を締結し、割当予定先に対して第三者割当による新株式発行を行うことを決議いたしました。また本第三者割当増資に伴い、当社の主要株主の異動が見込まれます。詳細は、2025年1月31日公表の「資本業務提携契約の締結、第三者割当による新株式の発行及び主要株主の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招きうる不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

以上